

生協の現況 2017.3.1現在

組合員	33,861人
出資金	15億5,762万円
一人平均	46,000円

2016年度増加	
組合員	1,274人
出資金	11,068万円



一人は万人のために万人は一人のために

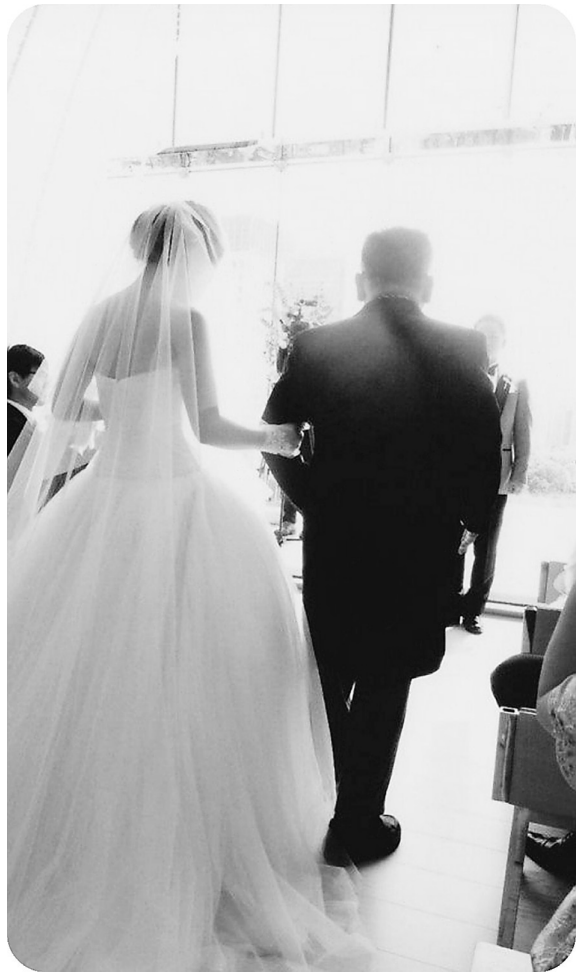
2017年 (4月号) 第452号

東京ほくと医療生活協同組合
 住所 114-0003 北区豊島3-4-15
 発行 「東京ほくと」編集委員会
 ☎03 (3913) 9100
 Home Page : http://www.t-hokuto.coop/

「想い」を支えるリハビリ

通所リハビリの仲間がいるからがんばれる

「娘とバーজনロードを歩きたい」



娘さんの結婚式で

3人の娘の父親

3人の娘さんの父親である横田恭寿(神谷在住・54歳)さんは、左側に麻痺があります。7年前に脳出血・くも膜下出血を発症、その後、十條訪問看護ステーションの訪問看護・訪問リハビリを利用。その効果もあり、車椅子中心ですが自宅内での生活動作が安定し、電動車椅子での外出も可能となり、歩行訓練も積極的に始めたところで、約2年半前から「ほくとはなみずき」に通所リハビリの

みずき」通所リハビリの利用開始となりました。当初は、「自宅内で車椅子から離れて杖歩行の安定」「安全な歩行のための体力アップ」「他者との交流」といった、身体の動きや体力アップを目標に精力的にリハビリに取り組みしていました。

娘の結婚式でバーজনロードを歩きたい

体力も向上し日常生活の動作も改善がみられてきた頃に、「8ヵ月後の娘の結婚式にバーজনロードを歩きたい」という思いが聞かれました。これは、ただ赤い絨毯の上を歩くという単純なことではありませ



「次の目標は良い姿勢で格好良く歩きたい」と横田恭寿さん

ん。

花嫁の父親として自信を持って担って欲しい

当通所リハビリは担当制ではないので、利用者さん全員をスタッフ全員で支え



はなみずき通所リハビリのスタッフ

結婚式に出るまでの訓練・スタッフみんなで協力

必要な事の例	実際の取り組み例
①バーজনロードの長さは?	①体力をつける
②歩く速度は?	②長い距離を一定のペースで良い姿勢で歩く
③新婦の父は左右どちらに立つ?	③④ドレスに見立てたカーテンを持ったスタッフとゆっくり歩く
④ドレスを踏まないように歩く	⑤スタッフのペースにあわせて歩く(音楽をかけながら)
⑤他者(音楽や新婦)のペースに合わせた歩行	⑥立位で男性用トイレを使う練習
⑥結婚式場までの交通手段	※チャックやズボンの上げ下ろし等の色々なパターンを男性スタッフ全員で検討
⑦式場の動線	
⑧お手洗いの環境	

ました。荒川生協診療所内の通所リハビリとともに東京ほくとの通所リハビリ部門は、日常生活だけではなく、広い意味での生活や人生を支える支援が出来る場所であり続けたいと思っています。(介護老人保健施設ほくとはなみずき通所リハビリ主任・小林祐貴・3月末現在)

お父さん 格好良かったのよ

まず。介護・看護・リハビリの各スタッフは、ご本人の機能や能力について検討し、さらに「一般的な結婚式」に照らし合わせて「出来るようになる必要があること」「ご家族や式場スタッフなどの他者に手を借りる必要があること」を検討し、ひとつひとつ目標をクリアできるように支援しました。

当日、無事に花嫁の父親

生活支えるリハビリ

人生における「役割」を担う支援を行う、それを多職種で支える、そして何より発症から年数が経った方へも継続したりリハビリ支援を行える、これらが通所リハビリの醍醐味です。

ほくとはなみずき通所リハビリは鹿浜診療所内に移転し、事業継続(4月3日開設)が決まりました。

注射器

今、世界中がゆるんでいる。それは、軍事予算がかつてなく大きくなり、軍拡競争が歯止めなく広げられていることにある▼安倍政権は5年連続で軍事費を増大し続け、国会に提出された2017年度の予算案では、前年比710億円の増の5兆1251億円と過去最大となった。その内訳は、ステルス戦闘機F35を6機、MU22オスプレイ4機、機動戦闘機・機動戦闘車33両など海外派兵と日米共同作戦を目的とした戦力の増強がもたらされている。日米首脳会談で「日米同盟強化」に従属した安倍内閣は、さらに負担をもとめられよう▼トランプ米大統領は、2月27日、2018年度の国防予算額を今年の10%増とし、日本円にして約6兆円上積みし合計68兆円にする方針を米議会に示した。演説では、「采国第一主義」「力を通じた平和」と主張した。しかし、その一方でイスラム圏への対応を理由に人種差別の入国禁止などの排外主義路線にも踏み出した▼さて、3月5日開会の中国全国人民代表大会(国会)では、前年度実績率比7.6%の軍事費増強を公表した。まさに日米中が軍拡予算を世界に公約したのである▼アジアでいえば、韓国・北朝鮮も軍拡財政上にあるが、世界中に、これにとどまらない危険な影響が恐ろしい▼私たちの日本は、世界にない「憲法9条」を持っている国だ。私たちの歴史的役割が痛烈にもとめられている。(大)

王子生協病院は「無料低額診療」事業を行っています
医療費でお困りの方はご相談ください
☎3912-2201

理事会だより 3月18日

理事長あいさつ

大山美宏

3月1日ビキニデー63年

目、3月10日東京大空襲72年目、3月11日の東北大地震、原発事故・災害から6周年です。

核兵器禁止条約交渉開始

3月22日から国連で、歴史的な核兵器禁止条約の交渉会議が始まります。1954年3月1日、ビキニ岩礁で行われた水爆実験で160km離れた第五福竜丸が被爆しました。残留放射線により被害が非常に広範囲に及ぶことが「世界に知られては困る」とアメリカは

それから63年、ようやく悪魔の非人道的兵器として「許されない、禁止されるべき」との交渉が始まることになりました。また、ビキニで初めて「核サミット」が行われます。

憲法に基づく災害救助法を

3月11日、政府主催の災害追悼式典で、安倍晋三首相は原発災害にひと言も触れませんでした。被災者・避難者と国民を舐めています。この4月に自主避難した人たちの住宅保障がきられようとしています。およそ1万8千人になるといわれています。また、福島では災害関連死が岩手・宮城に比べて段違いに多くなっています。



現行の災害救助法は「自

《理事会議事録要旨》

報告事項

- ① 2月組織活動報告・組合員加入95人、出資金増資613万円、増資者900人、班会開催109回、2項組合員2人。年度末目標達成に向けて行動デー計画。大腸がんチェックキット579セット販売、12支部でチェック会開催。荒川ラインウォーク80人申込。事業所利用委員会2/16歯科視察、3/16荒川生協診療所利用委員会交流。
- ② 2月決算報告。
- ③ 各事業所報告。
- ④ 医療福祉生協、民医連関連報告。
- ⑤ 新入職員研修協力要請。
- ⑥ 総代会関連報告。
- ⑦ 赤羽東診療所業務監査報告。
- ⑧ 2016年度まとめと2017年度方針、予算案について協議した。



水爆実験で被爆した第五福竜丸

然災害」に限定されており、人為的な災害、原発災害には適応されていません。生活再建支援法を原発

災害を起こさない社会づくり

地震史について紹介します。日本は、歴史上、大きな地震の時期が3回ありました。1回目は紀元前後、2回目は奈良平安初期の7世紀末から10世紀に富士の大噴火がありました。3回目は室町時代から江戸初期の15世紀半ばから17世紀末に北海道の諸火山の連続的大噴発が起きました。

おおよそ300年間の地震・噴火の活発な時期と、その間4〜500年間の鎮静期。過去3つの時期のきつ

災害被害者が受けられない理由となっており、また、熊本地震でも、直接の死因より関連死のほうが多くなっています。これらを考えると、憲法の基本的人権、生存権、そして平等権、居住の自由権、

そして財産権が保障される災害法にする必要があります。

かけは、いずれも陸奥沖海溝地震でした。そして熊本地震も起きています。4回目の大地震動の時期に入り、今後2〜300年は続くと思われれます。

日弁連の検討で地震は自然現象、災害は社会現象、復興は政治現象といわれています。だから災害を起さない社会を、そして地震多発国の我が国にある憲法に基づく災害法をたたくのなかでつくっていく必要があります。

原発再稼働反対を宣言

王子駅前三角公園に350人集う

3月12日、北区王子駅前三角公園で「さよなら原発



王子駅前三角公園に350人が参加しました

in飛鳥山・原発はいらない」の集会が行われ、350人が参加しました。東京

ほくとからの参加は約70人でした。早咲きの桜をバツ

集会アピール

あれから6年6回目の3月11日、記憶が薄れるのは仕方がない。でも忘れてはいけない。福島では、原発事故の原因も説明されず、収束もしていないことを。8万人の人が故郷を追われ、高い線量の地域への帰還を迫られていることを。

中略

福島の汚染水は凍土作業むなしく、アメリカ西海岸

医療と介護の現場

精神疾患の適切な治療を援助したい



昨年11月から、区の保健師からの依頼で、統合失調症の、40歳代の女性Aさんの訪問看護を開始しました。Aさんは、高齢の父親と兄、精神疾患を持つ弟との4人暮らしです。男性ばかりの家族の中、老朽化した家で本人の部屋も居場所もなく、窓もなく全く陽が当たらない6畳の居間に、常時布団が1枚敷かれ、そこが本人の生活の場全てです。

父親が受診には同行して入浴もままなりません。父と本人と弟の年金と、兄からの生活費を合わせ月約50

せています。掃除、洗濯、承諾しましたが、入院費が20万円前後かかるため父は「お金がない」の一点張りです。入院に承諾しませんが、訪問看護ステーション

クにうたごえが響き渡り、

トロンボーン演奏で開会宣言、「ひなん生活をまもる会」の代表をはじめ3人の方のスピーチ、参加した超党派の区議のあいさつがありました。2時46分の黙祷の後、アピールを確認し、公園から王子神谷までパレードを行いました。

〈組合員の資格および脱退・減資について〉

- ※東京都に住所または勤務地を有する方は組合員となれます（定款第6条）。転居やお亡くなりになられた場合はご連絡ください。
- ※当医療生協からの脱退・減資につきましては、定款第10条（自由脱退）および第17条（出資口数の減少）によって、事業年度末の90日前（12月31日）までにご連絡をいただき、年度末（3月31日）に処理させていただくことが基本となっております。お困りの事があれがお気軽にご相談ください。

東京ほくと医療生活協同組合 本部組織部 TEL: 03-3913-9100

◎王子生協病院は、個室も含め全室差額ベッド料はいただいておりません。

- ・組合員と地域の健康度を上げる健康づくり活動をすすめます。
- ・健康づくり学校を開催します。健康チャレンジは1000人目標とし、子どもが参加できるキッズチャレンジを追加します。「地域まるごと」を視野に自治体、学校、保育園、地域の団体、地域生協（購買生協）と連携して取り組みます。
- ・「すこしお生活」普及のための学習会、料理教室に取り組みます。特定健診受診、がん検診受診、大腸がんチェック、お口の健康チェック、脳いきいき班会普及と運動リーダーの養成に取り組みます。
- ・2016年度の患者、利用者アンケートの結果を精査し事業所課題を設定、今期のアンケートで評価を行います。
- ・憲法を守る運動、核兵器廃絶国際署名、戦争法廃止と沖縄新基地建設阻止、医療介護改悪の中止、社会保障改悪阻止、消費税10%阻止、「なんでも相談会」などに継続して取り組みます。

3. 事業活動

- ・地域診断をすべての事業所に広げ、支部のつながりマップと結びつけ、東京ほくとの役割、課題を明確にします。
- ・「いのちの章典」の実践をすすめるとともに、患者、利用者の相談に丁寧に対応する構えをつくり、地域に開かれた相談活動（くらしの保健室等）の取り組みを拡大します。
- ・地域包括ケア病床17床をはじめ4つの病棟を地域の財産として有効に活用できるようにします。
- ・北区の新総合事業への対応方針を検討し方向性を提案します。荒川区足立区は、今後の区の方針を考慮し検討します。
- ・在宅強化をめざして法人的な在宅当直体制を整えます。
- ・健診受診大運動に取り組みます。地域の健診受診率向上のために支部と事業所が協力してすすめます。誰もが安心して利用しやすい特定健診とするために改善の要求運動にも取り組みます。
- ・事業所ごとの災害対策の到達をふまえて、東京ほくととしての災害時の対策方針の具体化を始めます。
- ・全事業所で事業所案内パンフの活用、ホームページの更新、看板等の改善をすすめます。
- ・医師確保と医師養成方針の総括を行い、医師にかかわる事務局体制を確立します。



2016年4月 なんでも相談会

- ・看護師、リハビリ職員の確保と定着の取り組みをすすめます。
- ・事務の育成や後継者確保が遅れています。事務政策を策定するとともに職員の定期異動を開始します。
- ・職員の制度教育は「現場実践の共有」を重点とします。また、「東京ほくとの65年史」を新入職員研修に位置づけます。
- ・災害支援活動を継続して取り組みます。特に岩手県宮古市仮設住宅のサロン活動支援、福島原発被災地の視察等に取り組みます。
- ・病院の無料低額診療事業の利用拡大とともに、荒川区、足立区の診療所での事業開始をめざします。
- ・診療所における質評価の学習を進め2018年度から取り組み開始をめざします。
- ・HPH（ヘルスプロモーションホスピタル＝健康増進活動拠点病院）に病院として登録すると同時に、組合員と職員の協力で「地域まるごと健康づくり」の取り組みを前進させます。
- ・介護の困りごとに丁寧に対応できるように各地域で事業所間連携・組合員との連携を強化します。
- ・歯科は、「かかりつけ歯科医機能強化型診療所」としての機能を維持し、医科・介護との連携を引き続き強化します。患者層は高齢者が中心となっていることから、認知症などの高齢者に対応できる学習を進めます。「保険でよい歯」の署名行動に取り組みます。小豆沢歯科と共に歯科医師臨床研修を進め、また歯科困難事例の症例集約に着手します。



大腸がんクリニック

<HPHとは>

医療機関が、医療の質と地域や環境を改善し、患者と家族、スタッフの満足度を向上させることを目的としたものです。HPHに登録した病院は、組織の構造（設備・機器・専門職員等）、文化、意思決定とプロセス（提供される内容）を改善し向上させることで、病院とヘルスサービスに関わる人たちの健康状態の改善を目指す組織と理解されます。HPHが働きかける対象は、患者と家族（特に弱い立場の人々の要求に取り組む）、病院スタッフ、地域住民と社会環境です。

2017年度 支部総会日程

支部	日程	開始	会場
荒川町	4月23日 日	11:00	荒川診3階通りハ室
荒川5・6	5月13日 土	10:30	荒川生協診療所
町屋	5月14日 日	10:30	荒川生協ホール
南千住	5月14日 日	13:00	南千住ふれあい館
東尾久	5月20日 土	12:00	東尾久ひろば館
西尾久	5月14日 日	10:30	デイサービスなでしこ
西日暮里	5月13日 土	13:00	西日暮里ふれあい館
汐入	5月13日 土	14:00	町会会館
豊島1・2	4月25日 火	14:00	王子ふれあい館
豊島3丁目	5月2日 火	13:30	豊島ふれあい館
豊島4丁目	5月7日 日	11:30	豊島地域振興室
豊島5・6	4月20日 木	13:30	豊島5-6丁目会館
豊島7・8	4月22日 土	13:30	王子ふれあい館
豊五	5月14日 日	14:00	団地集會室

支部	日程	開始	会場
堀船	4月29日 祭	13:30	堀船ふれあい館
王子	5月20日 土	14:00	王子ふれあい館
滝野川	4月22日 土	13:30	馬場ふれあい館
中里	5月18日 木	14:00	滝野川会館
王子本町	5月13日 土	13:30	中央文化センター
東十条	4月20日 木	10:00	東十条ハイツ集會室
神谷	5月12日 金	13:30	神谷ふれあい館
神谷堀	5月18日(予定) 木	10:00	神谷堀ハイツ集會室
北五団地	5月13日 土	13:30	6号棟集會室
十条東	5月15日 月	13:30	十条振興室
十条西	4月28日 金	13:00	十条振興室
赤羽西	5月15日 月	12:00	福祉クラブ
赤羽東	5月18日 木	14:00	元気ぶらぎ
浮間第1	5月14日 日	13:30	浮間ふれあい館
浮間第2			

支部	日程	開始	会場
鹿浜第1	5月11日 木	15:00	鹿浜診療所2階
鹿浜第2			
足立西部1	4月20日(予定) 木	14:00	かえで薬局2階
足立西部2	5月13日 土	10:30	かえで薬局2階
北足立第1	5月13日 土	13:00	北足立生協診療所2階
北足立第2			
北足立第3	5月20日 土	10:00	おじゃんせ
宮城小台	5月13日 土	10:00	宮城區民事務所

上記日程で支部組合員集會を開催します。参加などの連絡は組織部3913-9100まで

第77回通常総代会

日時：2017年6月24日（土）午後1時開會
 会場：滝野川会館大ホール
 （北区西ヶ原1-23-3 電話03-3910-1651）

2016年度まとめと2017年度方針(案)は6面からです

ました。

- ・「いのちの章典」の討議と通信教育の取り組みは不十分でした。
- ・「東京ほくとの65年史」紹介を機関紙で連載し普及をよびかけました。

5. 東日本大震災支援、原発ゼロ、自然災害への備え

- ・東京都生協連や全日本民医連主催の災害対策のセミナーに幹部を派遣しました。病院では災害対策本部の検討を開始しました。看護部では看護協会主催の災害看護のシンポジウムに職員を派遣し、伝達講習を行いました。
- ・事業所ごとに災害マニュアル作成に着手していますが、法的な災害対策マニュアルの策定は未着手です。
- ・新入職員研修で福島原発被災地の視察に取り組みました。
- ・熊本震災支援に職員派遣と募金活動に取り組みました。それ以外にも災害支援活動が随時提起されてきましたが、十分取り組めていません。また医療福祉生協連が取り組む岩手県宮古市仮設住宅のサロン活動支援は取り組めていません。

2017年度の方針

- 第二次中期計画の3年目、老健廃止後の法人経営の立て直しをはかり、東京ほくとの地域包括ケアの具体化（医療・介護＋生活支援＋居場所づくり）をすすめます。
- 地域包括ケア病床をはじめとした病棟機能の全面活用、鹿浜診療所通所リハビリの利用者確保をすすめ安定的な事業運営をめざします。
- 生協北診療所の建設委員会で診療所のあり方や建設計画、経営計画を具体化します。
- 2018年度の診療報酬と介護報酬の同時改定にむけた対応について検討をすすめます。

1. 情勢

(1) 平和、憲法、民主主義をめぐる

安全保障法制（戦争法）が施行されたもとで南スーダンに派遣されているPKO部隊が戦闘に巻き込まれる可能性が高まっています。政府は3月10日ついに5月の撤退を閣議決定したものの予断を許さない状況が続いています。

政府による憲法9条の改正および緊急事態条項の新設など憲法の改正の動きが強まっています。またテロ防止という偽りの口実により現代版の治安維持法と称される共謀罪の法案上程も狙われています。

安倍政権はトランプ米新政権に迎合する姿勢をあらわにし、今まで以上に日米同盟強化をめざし日本の軍事的役割、費用負担増の可能性が高まっています。戦争する国づくりにむけた危険な動きを何としても阻止しなければなりません。



2016年4月 エック 世界保健デー 青空健康手

(2) 2025年に向けた医療介護の大改革の動き

国は団塊の世代が75歳を迎える2025年にむけて医療と介護、社会保障の大改革をすすめるようとしています。2018年度にはその環境が整うとされています。診療報酬と介護報酬の同時改定、地域医療構想をふまえた第7次医療計画の策定、介護保険事業計画の策定等、一貫して進められてきた社会保障の抑制策と同時に進められようとしています。国民健康保険の都道府県への移管もその流れに位置付けられています。社会保障の抑制ではなく充実こそが求められており、政治の転換が求められます。

(3) 医療と介護にかかわる制度改悪の動き

- ・医療介護のさらなる自己負担増（70歳以上の高額医療費引き上げ、介護サービス費の自己負担限度額引き上げ、一定所得以上の介護利用料の3割負担化など）
- ・保険給付範囲の見直し、縮小（医薬品の保険適応の見直し、軽度者の福祉用具貸与などの保険外し、要介護1,2の生活支援サービスの保険外しなど）

(4) 新しい介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)をめぐる

度重なる介護保険制度の改正、地域包括ケアシステムの推進のなか、各区で介護予防・日常生活支援総合事業が開始されています。2018年度からはさらに区独自サービスがすすむことが予想されます。先んじて北区では2017年4月より区独自サービスが開始されます。ヘルパー事業では、区独自サービスへ参画しつつ、事業者と区民の立場からの要求を発信していきます。

2. 医療福祉生協の活動

あらゆる活動において、自治体、自治会・町会、社協、地域包括支援センター、諸団体、法人内外の事業者との協同と連携をよりすすめます。国、東京都、そして各自治体に対して、地域や医療介護の現場で起きている問題を発信し、それを政策化し、関係機関に要求実現を求める活動を追求していきます。



2016年11月 すこしお料理教室

要求実現を求める活動を追求していきます。

- ・班づくり、支部づくり（分割）を重視します。
- ・つながりマップをつくり、地域の施設、組合員の居住地や組合員同士のつながりを見える化し支部委員会で共有します。
- ・支部の活動をわかりやすくニュースにして知らせます。
- ・生協4課題目標は、仲間増やし：2000人、出資金：1億5000万円、新班：58班・班会開催：1500回、担い手は62人を目標とします。すべての支部で新しい運営委員を迎え、機関紙配付1人10部以下をめざした虹のかけはしさんを具体的な担い手の数とします。「comcom」50部、機関紙「いつでも元気」50部を普及します。
- ・人口増加地域、高齢化地域を組織強化重点地域として位置づけた行動に取り組みます。
- ・支部を単位に、誰もが参加でき、多世代の出会いと交流の場となる居場所づくりをすすめます。
- ・新たに組合に加入した方に、地域でどのような活動をしているのかお知らせし、地域の班、居場所、サロンの存在をアピールします。

休み！こども医療体験、生協浮間診療所—こども医学部体験)

(4) つながりマップ

- ・機関紙配付者別に表示した組合員のつながりマップを作成し、訪問行動や仲間増やしに役立てた支部がありました。一昨年に13支部で作成した以降新たに作成したのは1支部にとどまっています。作ったマップをどう活用するか、どう充実させるかが課題です。事業所では、王子生協病院、鹿浜診療所、荒川生協診療所で地域診断を行い事業所の役割や課題について討議をすすめています。

(5) 安全保障法制(戦争法)の廃止、「憲法改正」阻止の運動と医療、介護、社会保障を守る取り組み

- ・安全保障法制(戦争法)廃止200万署名の最終集約は8450筆となりました。
- ・原水禁世界大会に職員7人、ピースアクションin広島に組合員3人、職員1人を派遣し、合同で報告集会を開催しました。事前学習として若手職員と組合員が平和の尊さについて学びました。
- ・東京で開催された日本高齢者大会に172人が参加、大会成功にむけた地域ごとの実行委員会が結成され、2017年の沖縄大会への運動につながっています。
- ・「なんでも相談会in王子」は毎月、「荒川なんでも相談会」は隔月で社保協と協力し継続して取り組みました。地域への宣伝も定着してきています。「なんでも相談会—事例報告集会」では、王子での過去2年半の相談会に260人が来場したこと、根底に孤独、介護、貧困、暴力などの問題があることが共有され、今後も継続して取り組むことの重要性が確認できました。
- ・戦争法廃止の取り組み以来運動してきた職員らが中心になり「標的の村」の自主上映に取り組み220人の参加で好評を得ました。



2016年5月 憲法集会

(6) 生協4課題 (3/25現在)

仲間増やし目標2,000人に対し1,345人(目標比67%)
 出資金 目標1億5,000万円に対し1億2,740万円(目標比85%)
 班づくり 目標58班に対し18班(目標比31%)、
 担い手 目標162人に対し54人(目標比33%)

- ・全国4課題は4支部が達成しました。
- ・仲間増やしでは10支部、7事業所が目標を達成しました。組合員数は経済的理由に加え死亡、転居、施設への入所等で微減傾向にあります。ご家族に引継いでいただく働きかけが重要です。
- ・出資金増やしでは、6支部、6事業所が目標を達成しました。社会保障の後退や生活の悪化が続く中、また老健事業所廃止もある中で、1億円を超える増資が寄せられたことは、組合員、職員の

- 奮闘と東京ほくと医療生協への期待の表れです。現在、積立増資に300人から月額250万円の協力をいただいています。
- ・班づくりは11支部が目標を達成しました。班会を開催したのは40%前後、かつて600班あった班もこの間の整理で431班まで減少しています(2016年度)。魅力ある班づくりが課題となっています。
- ・担い手ふやしは11支部が目標を達成しました。組合員の高齢化に伴い後継者づくりがどの支部でも課題です。機関紙は毎月1300人以上の手配りさんにより、23,000部以上配付されており、安否確認や「助け合いのネットワーク」の役割がさらに期待されています。
- ・生協強化月間のせ～の行動、夏期増資行動、冬の増資行動、年度末課題達成の行動など、職員と組合員共同で地域訪問行動を行いました。

3. 事業活動

- ・「地域包括検討プロジェクト」は設置できていません。北区の「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」(以下新総合事業)に対して、介護サービスから排除される要支援者の受け皿づくりの検討を始めました。
- ・診療所の事業所利用委員会に、隣接する介護事業所が参加するようになりました。理事会事業所利用委員会で生協王子歯科の巡視を行いました。
- ・新たに荒川生協診療所でホームページの作成を行いました。
- ・病院の無料低額診療事業利用実績は15件です。診療所看護師交流会で橋場診療所(東京保健生協、台東区)の無料低額診療事業の取り組みを学び交流しましたが、診療所での事業開始には至っていません。
- ・医療福祉生協の質指標の取り組みを提起し、病院は取り組みを開始しましたが、診療所は未着手です。
- ・病棟における認知症対応、在宅にむけた退院支援機能を充実しました。2月には急性期病院での治療を終えた後の療養目的や在宅療養の支援機能として地域包括ケア病床を17床開設しました。
- ・地域包括ケアの政策が徹底される中で、地域における連携意識が高まってきており、日常的に困難事例を関係機関との連携の中で解決する事例が増えています。
- ・江北生協診療所に電子カルテの導入を行いました。王子生協病院は2017年4月に電子カルテを新しく入れ替えました。
- ・法人全体で看護師確保、定着の課題があり、病棟、訪問看護ステーションへの看護師配置の困難が続いています。
- ・法人内連携による在宅24時間体制の整備は未着手です。
- ・歯科は「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」として学習の推進と「顔の見える連携会議」として、老健はなみずきのカンファレンス、王子生協病院の緩和ケア委員会に参加しました。組合員が班会などでセルフケアに取り組めるよう「お口の健康チェック」を作成し、普及のための講師活動に力を入れました。

4. ひとづくり、職員育成と後継者確保

- ・医師確保と医師養成方針(医師政策)の振り返りが必要です。それに見合った体制の確保が出来ていません。医学生担当事務1人欠員、医師研修事務不在の解決が求められています。
- ・職員の制度教育では「1人1事例」を発表しあい、患者さん・利用者さんを「生活と労働の視点」でとらえることの重要性を学び

2017年3月25日現在

課題	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
仲間増やし(人)	1,856	1,671	1,738	1,582	1,345
出資金増やし(千円)	186,490	127,780	129,450	116,380	127,404
新班づくり(班)	24	20	17	12	18
班会開催数(回)	1,126	982	1,230	1,218	1,158
担い手ふやし(人)	64	51	63	41	54
健康チェック(回)	20,831	20,686	20,822	20,362	19,008
健康チャレンジ(人)	281	241	533	757	739

東京ほくと医療生協

2016年度まとめと2017年度方針(案)

2016年度のまとめ

2011年以降問題解決が求められていた「老健ほくとはなみずき(以下老健)の耐震化、老朽化対応」について、2017年3月末をもって事業廃止となりました。入所施設は廃止となりますが、通所リハビリは4月から鹿浜診療所で事業を継続します。

生協北診療所の建設委員会については、建設までの期間の耐震化対応や透析施設の移設の可能性を検討中です。一定の問題整理をして建設委員会をスタートさせます。

今回の老健事業廃止は、東京ほくとして利用者、組合員の切実な要求に応えられなかったこと、経営上の損失のみならず人材の流出という点でも大きな損失と言えます。今回の経験から教訓とすべきことは、将来的に必要となる大型の設備投資もふまえた長期の経営計画を持たなければならないことです。そのためには、全役職員で科学的管理と民主的運営を貫くこと、困難は職員と組合員の協同の力で突破していくことを改めて確認することが重要です。

今期は老健の事業廃止で経営的にも特別な困難がありましたが、そうした中で貴重な経験や前進がありましたので、以下まとめとします。

1. 安全保障法制(戦争法)の廃止、憲法改悪阻止の運動と医療、介護、社会保障を守る取り組み

2016年7月の参議院選挙では、職員と地域組合員に平和や社会保障をめぐる情勢と政治を変えることの重要性を伝え、主権者として選挙に主体的にかかわり選挙権行使を呼びかけました。また戦争法廃止、社会保障制度拡充の運動に取り組みました。

2. 医療福祉生協の活動

(1) 居場所づくり、サロン活動、班会、見守り

- ・現在22カ所のサロンが活動を継続、うち6つのサロンが北区の「ささえあい事業」助成金を受けています。社会福祉協議会や町会との協力も広がりました。
- ・「見守り協定」を荒



2016年6月
転ばん塾

川区内の6生協と荒川区とで締結しました。

- ・東京都消費者被害防止リーフレット配布要請(87,000部)に都内6生協で応え、当法人はそのうち1万部を担当しました。
- ・地域で子ども食堂が増えています。北区豊島地域で行なわれている子ども食堂には職員、組合員が協力参加しています。その経験をもとに2017年4月より荒川地域(荒川生協診療所)で子ども食堂を立ち上げました。

(2) 健康づくり活動の「見える化」

- ・健康づくり学校は赤羽東教室、豊島教室の2カ所で開催しました。「8つの生活習慣と2つの健康指標」の2015年改訂版を参考にテキストを改定しました。



荒川ラインウォーキング出発前の準備体操

- ・健康チャレンジは1000人目標に対し739人(組合員509人・職員230人)の参加でした。他団体への申し入れも行いました。健康づくりスキルアップ講習会を開催しました。
- ・すこしお(少しの塩分ですこやかな生活)の取り組みは、健康チャレンジでのすこしお生活の推進、ちょっとかけスプレーの販売、すこしお料理教室、北区消費生活フェアでの紹介、班会などで普及しました。
- ・第5回荒川ラインウォーキングに92人が参加しました。
- ・健診受診、大腸がんチェック、乳がん検診の呼びかけを行いました。2-3月の大腸がんチェック月間では685人にチェックキットを普及しました。

(3) 支部および事業所活動の「見える化」

- ・班会、学習会開催をとおして医療福祉生協の活動を紹介しました。「これからの介護保険はどうなるの?」(浮間第1・第2支部)、「介護保険と認知症」(豊5団地支部)、「転倒予防のための～足指力学習会～」(荒川町支部)など開催しました。
- ・事業所では生協強化月間中に公開講座として「緩和ケア学習会」(病院)、「糖尿病合併症について」(病院)、「腰痛、膝痛」(生協北診療所)、「事前指示書について」(北足立生協診療所)など、地域に開かれた学習会を開催しました。
- ・事業所の待合室を利用した相談会が始まっています。(荒川生協診療所の「あらかわ暮らしの保健室」、赤羽東診療所「さくらカフェ～なんでも無料相談室～)。
- ・地域に開かれた定例公開学習会「子育て支援サークルママ&ベビー」(生協浮間診療所)、「A・K・S(アダチ・キッズ・サロン)」(北足立生協診療所)も好評です。
- ・地域の子どもたちが医療の役割を学ぶ企画を開催しました。(王子生協病院-夏休み子どもお仕事体験、荒川生協診療所-子ども診療所、汐入診療所-こども診療所体験、北足立生協診療所-夏

患者さんの視点で歯科巡視

職員のがんばりを高く評価

歯科運営委員会からの要請を受けて、2月16日に生協王子歯科の巡視を行いました。委員会から理事4人、歯科運営委員会から理事2人が参加し、前田茂所長はじめ歯科職員も立ち会いました。

「歯科巡視チェックリスト」に基づいて3段階（よ

虹の箱

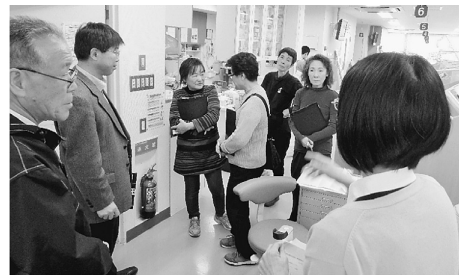
事業所利用委員会

生協王子歯科は、本部や王子訪問看護ステーションと同じビルの2階、3階にあります。職員からの聞き取りを行いながら、1階の

◎王子生協病院は、無料低額診療事業にとりくんでいます。

ビル周辺の看板や植木・自転車置き場・虹の箱の利用状況、2階の待合室の掲示物や避難経路、3階の治療室の治療環境や衛生管理の状況などを順に巡視しました。

参加した理事の評価は、職員のがんばりを高く評価していました。



生協王子歯科の巡視をおこないました

巡視後の講評では、「このまま努力を続けてほしい」「掲示物が多いからコーナーごとに整理することも読んでもらえる」「滅菌処理台が錆びてきているので取り替えてあげたい」「来年は治療中の職員の様子もチェックしたい」という声もあがりました。

(理事会事業所利用委員会・加藤智常務理事)

懐かしい歌が響きました

荒川・冬の「音楽まつり」

2月4日、荒川生協診療所3階で「音楽会」を行いました。事業所利用委員会と職員が中心に準備し、当日は36人の参加者で賑わいました。医事課職員とデイサービス職員のハンドベルやギター・大正琴・リコーダーで「たき火・雪」を演奏し合唱、看護師や通所リ



にぎわった荒川・冬の「音楽まつり」

ハビリ職員の指導で全員で体操を行いました。

組合員ボランティアさんの三味線で「花笠音頭」「東京音頭」を合唱、最後は事業所利用委員会の皆さんを中心に「北国の春」「時の流れに身をまかせ」などたくさん懐かしい歌を歌い、節分の豆まきも行いました。

(荒川生協診療所看護師・土井絵里子)

通信

(敬称略)

南千住 茂垣満里子(81) お世話になった小沼さん、おじくになりましたと通信で読みました。

伊興 岩田春江(65) 風邪やインフルエンザにならずに過ごせました。

西ヶ原 大榮美喜子(91) 主人の13回忌を終え、17回忌もできればと思っています。

西新井本町 斉藤直江 孫2人がインフルエンザにかかって2週間通い疲れました。

王五 田代幸子 芽吹きの時、私の誕生日、楽しいことを見つけて

王子 井伊幸子(67) パズル当選、あきらめないで書き続けて良かった。

新田 荒川雪江(58) 主人が亡くなって9年が過ぎました。介護を教えてください。

志茂 馬島弓加(76) 志茂のカフェで、談笑しています。

堀船 飯田泰子(80) 心待ちしていた春ですが体調が思わしくありません。

王子 中澤政子(73) 2人の孫も希望の大学に合格、我が家にもようやく桜が咲きました。

豊島 横山きよ(69) マスクが手離せません。いろいろな活動を行っています。

舎人 川崎美恵子(73) 共同購入に入会しました。2人暮らしで沢山購入できませんが、おいしいものを楽しみにしています。

中十条 間所貞夫(90) 病院の傾聴ボランティアに行っています。新しい施設なので心が新鮮になり頑張っています。

志茂 大塚克子(86) 庭の海棠の芽もふくらみはじめ毎日小鳥が来ます。

町屋 久道和男(70) 「うえのさんの街スケッチ」王子稲荷の初午、懐かしいです。近所の鉄工所が稲荷ずしを配ってくれたことを思い出します。

志茂 神田節子(66) バスタイム、バブのお風呂でゆったり疲れを癒しています。

舎人 内田豊子(65) もくれん、沈丁花、菜の花など春の草花を見ながら歩いています。

上十条 内田至史(69) インフルエンザにかからないで過ごせそうです。

舎人 三輪アイ子(78) いつも心のどこかでどこかの飢えている子どもを思い出しています。世界が平和でありますように。

伊興 日本章子 初めて人間ドックを体験しました。スマホを渡され、ロッカーを開けるところから使えます。スマホを使う知力力が無いといかないと感じました。

志茂 神田節子(66) バスタイム、バブのお風呂でゆったり疲れを癒しています。

志茂 神田節子(66) バスタイム、バブのお風呂でゆったり疲れを癒しています。

伊興 日本章子 初めて人間ドックを体験しました。スマホを渡され、ロッカーを開けるところから使えます。スマホを使う知力力が無いといかないと感じました。

伊興 日本章子 初めて人間ドックを体験しました。スマホを渡され、ロッカーを開けるところから使えます。スマホを使う知力力が無いといかないと感じました。

伊興 日本章子 初めて人間ドックを体験しました。スマホを渡され、ロッカーを開けるところから使えます。スマホを使う知力力が無いといかないと感じました。

伊興 日本章子 初めて人間ドックを体験しました。スマホを渡され、ロッカーを開けるところから使えます。スマホを使う知力力が無いといかないと感じました。



季節のズカツ

水元公園かわせみの里で撮影したオスのかわせみです。羽色が鮮やかで、飛ぶ宝石ともいわれています。今頃は繁殖の時期で巣穴掘が忙しい時です。(中澤義則)

第345回 パズル

〈ヒント〉春休みを終えて始まりです

〈とき方〉二重ワクの4文字を並べるとある言葉になります。それが答えです。〈応募方法〉ハガキに答え、住所、氏名、年齢を書いてT114-0003北区豊島3-7-1東京ほくと医療生協「機関紙」編集部まで〈しめきり〉4月20日。

正解者の中から5名様に図書券を贈呈します。尚、ハガキの余白に簡単なお便りを書いて頂ければ幸いです。お名前、年齢をご紹介しますので匿名希望の方はその旨明記下さい。〈抽選対象外〉
 前回の答え タケノコ (当選者) (応募26)
 田口恵子、中澤政子、斉藤直江、遠藤久美子、若林ふさ子

水田に稲の苗を植えること 5月5日は〇〇〇の日

赤、白、黄色、球根で育ちます

堀たてはバターや塩で食べるとおいしい

すこしお料理教室

すこしお=少しの塩分ですこやかな生活

健康づくり委員会主催

日時 5月30日(火) 午前10時~午後2時

会場 ココキタ2階キッチンスタジオ 豊島五丁目団地横

参加費 500円(材料費)

お申込み お問い合わせ 東京ほくと医療生協 組織部 ☎3913-9100

外来診療体制のご案内

4月1日現在の体制です(詳しくは、病院・診療所にお問い合わせ下さい)色文字=女性医師

王子生協病院

北区豊島3-4-15 診療予約専用電話 03-3912-7248 3912-2201 健康診断予約専用電話 03-3912-5181

実施予防接種は、病院・各診療所にお問い合わせ下さい

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and times (午前, 午後, 夜間). Rows include various medical departments like 内科, 家庭医診療科, 小児科, etc.

健康診断 会社や個人で行う健康診断は、全て予約制となっております。※「協会けんぽ」の健診指定をとっています。電話3912-5181

(受付時間)午前8:45~11:30/午後1:45~4:00/夜間5:15~7:30 【心】=心療内科、【呼】=呼吸器内科、【循】=循環器内科

救急・急患の方は随時受け付けています。

生協北診療所

北区東十条2-8-5 3913-5271

Table with columns for days of the week and times. Rows include 内科, 専門, 胃内視鏡.

(受付時間)午前8:30~11:30、午後1:00~4:15、夜間4:45~7:00 【神】=神経内科

透析センター 3912-9334

生協王子歯科

北区豊島3-19-3 3927-9573

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後, 夜間.

(予約時間)午前9:00~12:00 午後1:30~4:30 夜間7:30まで ※週によって担当医が変わります。詳細は受付まで(往診)月~金

荒川生協診療所

荒川区荒川4-54-5 3802-2601

Table with columns for days of the week and times. Rows include 内科, 専門.

(受付時間)午前8:30~12:15 午後1:30~4:00 夜間5:00~7:30 (定期往診)午後=月・火・水・木(2・4)・金 午前=火・木・金(診療受付終了が早くなります)

鹿浜診療所

足立区新田2-4-15 3912-8491

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後.

(受付時間)午前8:45~12:00、午後1:45~4:00、水金2:45~6:00 (定期往診)午前=火・金、午後=火・水・金

赤羽東診療所

北区志茂4-14-2 3901-5201

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後.

(受付時間)午前8:45~12:15、午後3:15~6:30(火・金) (定期往診)午前=火、午後=月・水・金

江北生協診療所

足立区江北2-24-1 3857-6636

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後, 夜間.

(受付時間)午前8:40~12:15、午後1:40~4:30、夜間5:40~8:00 (定期訪問診療)午後=月・金

生協浮間診療所

北区浮間3-22-1 3558-8361

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後, 夜間.

(受付時間)午前8:40~12:00、午後1:40~4:15(水2:00~)、夜間5:40~7:45 (定期往診)午前=月・水・木、午後=月(2・4週)・火・水・金

北足立生協診療所

足立区人谷3-1-5 3896-9971

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後, 夜間.

(受付時間)午前8:40~12:00、午後1:40~4:15、夜間5:40~7:45 (定期往診)午前=木(2・4週)、午後=月・火・水(1・4週)・金

汐入診療所

荒川区南千住8-10-3-101 3807-2302

Table with columns for days of the week and times. Rows include 午前, 午後, 夜間.

(受付時間)午前9:00~12:00、午後2:00~4:30、夜間5:30~7:30 (定期往診)午前=金、午後=月・水・金

歯ブラシ販売 4月 8日、12日、18日、28日 「特売日」 5月 2日、8日、18日、24日、29日

- 王子生協病院・在宅医療部
王子訪問看護ステーション
十条訪問看護ステーション
ヘルパーステーションのぞみ
地域ケアセンターわかば
福祉用具サービスハピネス
居宅介護支援事業所ハピネス
グループホームほくとひまわりの家
荒川生協診療所通所リハビリ(デイケア)
あらかわ虹の里デイサービス
虹の訪問看護ステーション
ヘルパーステーション虹
地域ケアセンターはけた
西尾久虹の家
居宅介護支援事業所なでしこ
訪問看護ステーションなでしこ
デイサービスセンターなでしこ
訪問看護ステーションたんぼぼ
鹿浜診療所通所リハビリ

お知らせ
債券の新規募集は行っていません。尚、現在ご協力いただいている債券の更新については引き続きご継続をお願いいたします。

看護師(准看護師)募集
資格 正看護師、准看護師、保健師
勤務形態 常勤(変則3交代夜勤)
休暇 4週8休、年始年末休暇、夏季休暇、有給休暇あり
夜勤看護補助者募集
資格 ヘルパー、介護福祉士、無資格者(3年以上の経験)
パート勤務希望者は相談に応じます。
ヘルパー資格の介護者も非常勤で募集しています。
王子生協病院 電話 03-3912-2201 (看護師長室/佐藤、深山、平井)